Popoki

Newsletter
No.181 2020.9.25
ronniandpopoki(at)gmail.com
http://popoki.cruisejapan.com

9 月！ポーポキが住む神戸の暑い夏がり終わり、涼しくなり始めています。ポーポキは外で太陽の下で遊ぶのが大好きですが、9 月は台風の季節でもあります。こわい！できるだけ、濡れないで無事でいてね！

Popoki's Hot News!

Coming up!
「ポーポキと一緒に考える平和と健康」
オンライン・ワークショップ　10 月 24 日　14:00～
詳しくは 14-15 ページをご参照ください！
お待ちしていま～す！

「一言の平和」コーナー
ポーポキのお友だちのバシールにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。

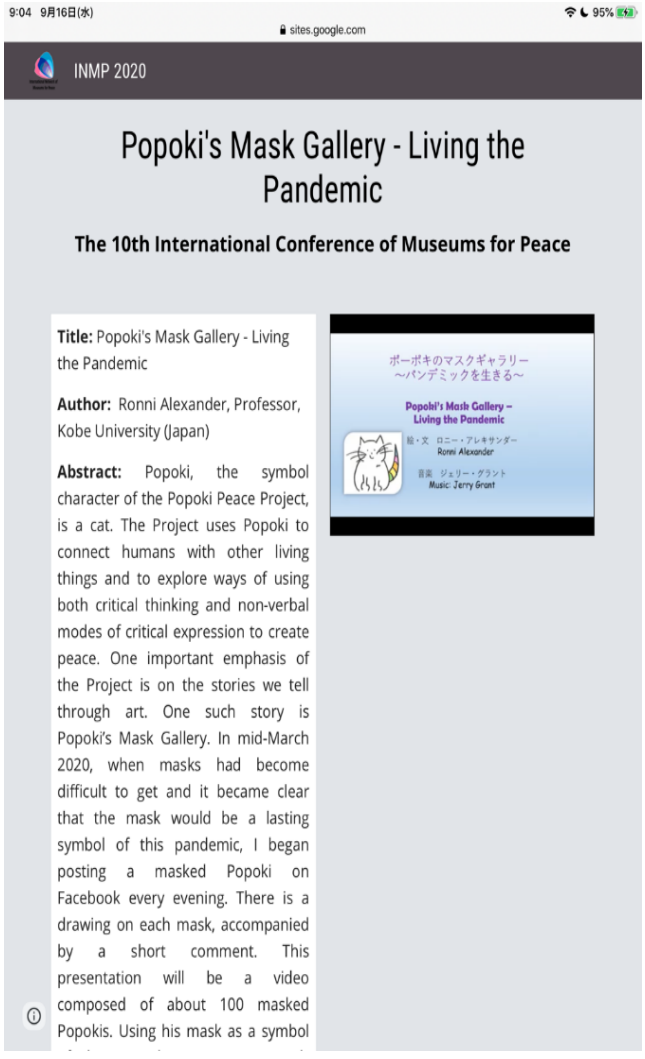
「私にとっての平和は、あきらめずに前向きに生きることです。失敗の後に成功が来ると私は信じています。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。　ポーポキのメール ronniandpopoki (at) gmail.com！

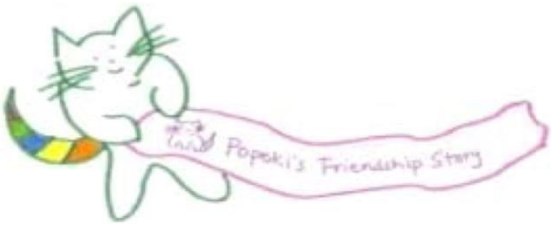
新しい動画！「ポーポキのマスクギャラリー！～パンデミックを生きる」

9 月 16 日～20 日、国際平和ミュージアム会議が遠隔で開催されました。ポーポキは、ポスターセッションに動画(芸術作品)として登場しました。同会議のアーカイブサイトで観ることができます。https://sites.google.com/view/inmp-2020/p25-popokis-mask-gallery-living-the-pandemic
あるいは、ろにゃんの YouTube:
https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s

内容は以下の通りです。
ポーポキ・ピース・プロジェクトの「ゆるキャラ」ポーポキはねこである。同プロジェクトは、ポーポキを用いることによって、人間とほかの生き物とのつながりを示し、そして批判的思考力や非言語の批判的表現力を通じて平和創造を目指す。同プロジェクトが強調することの一つは、私たちがアートを通じて共有する物語で「ポーポキのマスクギャラリー」はその一つである。2020 年 3 月中に店からマスクが消え始めた頃、将来、マスクがこのパンデミックのシンボルになると確信したことをきっかけに、毎晩マスクをつけているポーポキの絵をフェースブックに投稿しはじめた。



それぞれのマスクに絵があり、そして短い説明を添えている。本プレゼンテーションは、約 100 枚のマスクをつけているポーポキの絵から構成される。ポーポキのマスクは、「日常」や「新しいノーマル」の象徴として、ポーポキは普段カラフルで元気、笑いや前向きな瞬間を共有したりして、ユーモアやパロディを通してつながりを求める。周りの人間同様、ときにはポーポキは怒り、緊張したり、イライラしたり、落ち込んだりする。ポーポキのマスクは直接的に政治に触れることはほとんどない。けれど、それぞれのポーポキは、パンデミック中の生活についての批評であり、確信が持てない、不安な日々における安心安全を求める「日常」の旅を表している。



Popoki's Interview

* 新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。今回は、すにゃんとビクトリアさんからのレポートです！すにゃんはグアハン(グアム島)に住んでいます。お話は英語とチャモロ語で書いてくれました。ビクトリアはメキシコに住んでいます。インタビューはスペイン語で答えてくれました。

When the lockdown started, I felt disconnected from the world.

Annai matutuhon i tiempon pinengle, kalang malingu yu' gi tano'.

ロックダウンが始まったとき、世界から切り離されているように感じました。

I didn’t leave the house. I didn’t go to school, I didn’t go to the malls, I didn’t go to the store.

Ti hu didingu i gima’. Ti umeskuela yu’, ti humånao yu’ para i mall, ti humånao yu’ para i tenda lokkue’.

ロックダウンの間、家から出ませんでした。
学校に行かなかった。モールにもいかなかった。
お店にも行かなかった。

I became sad missing the island around me.

Nina’triste yu’ ni i tinaigue-ña i islå–ku.

自分の周りにある島が恋しくて、

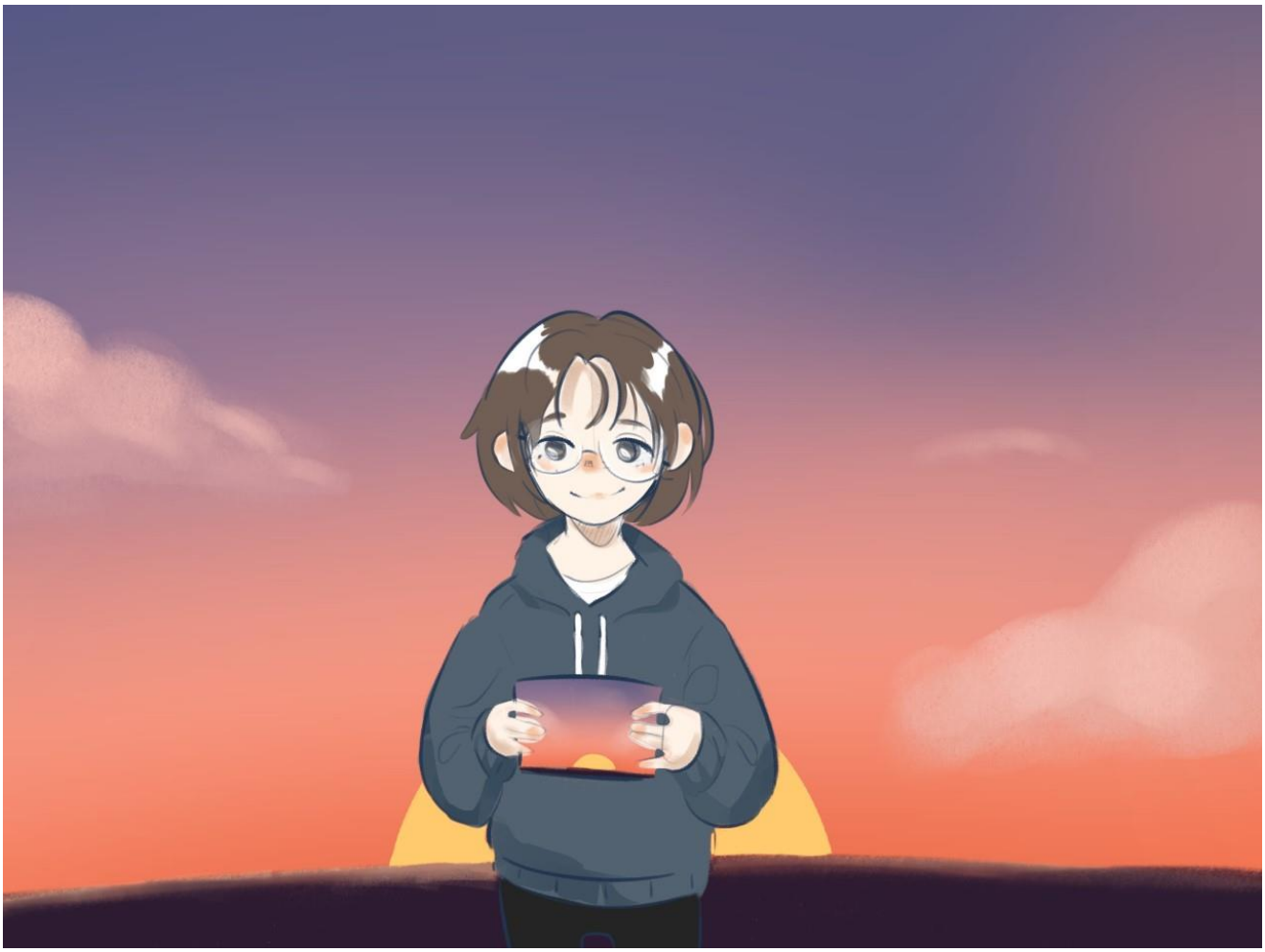
悲しくなりました。

So I started to draw the wonderful things that I was missing.

Pues hu tutuhon yumuyungga i ginefpågo ni hu mahalalångi

だから恋しくなった素晴らしいものを描き始めました。

Remembering all the things I loved about hiking,
the beach and jungle.
Hu hasso todu ni’ gof ya-hu put humihiking, i kanton tåsi yan i halomtåno’.
トレッキングや海岸、ジャングルでの大好きなものを思い出しました。



So when the lockdown ends, I can compare
my memories to the reality.
Sa’ annai måkpo’ este tiempon pinengle, sa’ hu akompåra
i hinasso-ku siha yan i minagåhet.
ロックダウンが終わったら、
自分の記憶と現実を比較することができます。

次のお話は、ビクトリア・イツサヤナ・タピア・マーティネズ（Victoria Itzayana Tapia Martínez）さんからです。

1. 普通の日に何をしていますか？

A: 家での家事の分担をし、お母さんにハグとキスをしてからオンライン授業を受けたり、家族と遊だり（赤ちゃん人形で遊ぶかチェス、チャイニーズチェッカー）、音楽を聴いたり、お母さんが授業を教えるのを見たり、絵描きや塗り絵したりします。

1. What do you do during an ordinary day?

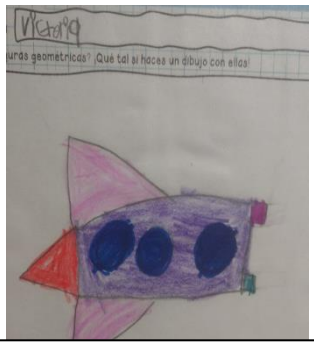
A: I do my chores, hug and kiss my mamá, go to my online classes, play with my family – with my baby doll, chess, or Chinese checkers – listen to music, watch my mother teach her classes, draw, color and paint.

1. ¿Qué haces en un día normal?

Tarea, abrazar y besar a mi mamá, entrar a mis clases en línea, jugar con mi familia a los bebes, ajedrez, damas chinas, escuchar música, ver a mi mamá dar sus clases, dibujar, colorear y pintar.

2. 新型コロナウイルスについてどう思いますか？

A:　私たちはいつまで経っても、外へ出ることができないし、コロナウイルスは終わらないし、隔離から出て行くこともできない。でも、ワクチンが発明されているので、ある医者さんはほかの医師たちに送るので、世界中がワクチンを持つようになる。そして再び外へ出ることができるようになる。



幾何学的・それらを使って絵を描いたら！

2. What do you think about the coronavirus?

That we are never going to be able to go outside, that the coronavirus will never end, and that we will never be able to leave the quarantine.　But I think that now they have invented vaccines and that a doctor will send it to other doctors so that the whole world will have vaccines and we can go out again.

2. ¿Qué piensas del coronavirus?

Que nunca vamos a salir, que nunca se va a terminar el coronavirus y que no saldremos de la cuarentena, pero creo que ya inventaron vacunas y que un doctor se las mandará a otros doctores para que todo el mundo tenga vacunas y así podamos salir.

3. 今はどんなことや活動が一番好き？

A:　プラスチックのチューブを使ってキーホルダーをつくる。

3. What is your favorite activity or thing now?

To make keychains with little colored plastic tubes.

3. ¿Cuál es tu actividad u objeto favorito ahora?

A: Hacer llaveros con tubitos de plástico de colores.

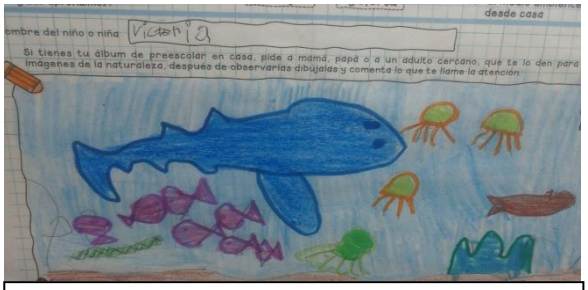
4. 何かに色を塗ったり、アルバムを作ったりしてアートをつくりましたか？

A: リサイルの材料を使って、マインクラフト頭。家にあった薬箱や牛乳箱を使って、ロボットを作った。それと楽器。ギターとマラカスも使った。いろいろな画家の絵を集めてアルバムを作った。例えばフリダ・カーロ、ピカソ、ディエゴ・リベア、レオナルドダヴィンチ。

調べて、好きな絵を印刷した。絵具で自画像や家族、海の動物なども。

4. Have you colored something or made an album or some other type of art?

A Minecraft head using recycled material.　A robot using medicine and milk boxes that we had in the house. And musical instruments – a guitar and maracas.　I made an album of artwork of various painters: Frida Kahlo, Picasso, Diego Rivera, Leonardo Davinci.　I researched them and printed the pictures of theirs that I liked best. I also did a self-portrait of myself in water-colors and drew my family, the aquatic animals, etc.



幼児園の時のアルバムが家にあったら、お母さんかお父さんか近くにいる大人に見せてもらうように頼んだら良い。それを見てから、自然のイメージなど、好きなものについて絵を描いたりコメントしたりする。

4. Has dibujado algo o hecho un álbum o algún tipo de arte?

Hacer una cabeza de minecraft usando material reciclado. Un robot usando cajas de medicinas y leches que tenia en casa, elabore instrumentos musicales (guitarra, maracas).

Hice un álbum con las obras de arte distintos pintores Frida Kahlo, Picasso, Diego Rivera, Leonardo Davinci, investigue sobre ellos e imprimí las pinturas que mas me gustaron de ellos y también hice mi autorretrato con acuarelas, dibuje a mi familia, dibujes los animales acuáticos etc.

5.　今は何が一番好き？

A: 休みが多くて、家にいても楽しいし、一人で遊んだり、ママをハグしたり、家族にキスをいっぱいしたりしています。

学校に戻らないと思うと悲しくなる

5. What do you like best now?

That I have a lot of vacation time, that I am happy in my house and that I can play and amuse myself, hug my Mamá and devour my family with kisses.

5. ¿Qué es lo más te guata ahora?

Que tengo muchas vacaciones, que estoy feliz en mi casa y que puedo jugar, divertirme, abrazar a mi mamá y comerme a mi familia a besos.

6.　今、気に入らないことはある？あったら、教えてください。

家を離れたところで遊べないので、退屈。おばあちゃん、おじいちゃん、黒い犬や学校の友だちが恋しい。

6. Is there something you don't like now? If there is something that you don't like, what is it?

That I can't play away from my house and I get bored.　That I miss my grandmother and grandfather, my black dog, and my friends from school.

6. ¿Hay algo que no te gusta ahora? Si consideras que hay algo que no te gusta ahora qué es.

Que no puedo jugar fuera de casa y me aburro. Que extraño a mi abuelita y abuelito, a mi perra la negra y a mis amigos de mi escuela.

7.　コロナウイルス拡大を抑えるためのロックダウンが終わり、家から外へ出ることができるようになったら、何がしたい？

A:　たくさんのこと。ショッピングセンターにボールがあるプールや公園に行ったり、レストランでケサディーヤを食べたり、映画を観に行ったり、ベネディクトおじいちゃん、ヘス

スおじいちゃん、マリアおばあちゃんに会いに行ったり。そして、アンジェリナおばあちゃんに会いに墓地に行きたい。会えなくてとても寂しい。

7. When you can leave your house again, what is the first thing you want to do after being enclosed due to the coronavirus?

Many things. For example, go to play in the shopping center where there is a pool with balls, go to the park, go eat quesadillas in a restaurant, go to the movies, go to visit my grandfather Benedicto, grandfather Jesús, and my grandmother María. And also go to the cemetery to visit my grandmother Angelina who I miss a lot.

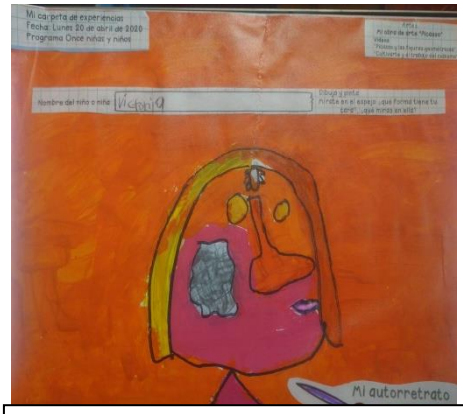
7. ¿Cuando puedas salir otra vez de tu casa, que es lo primero que quisieras hacer después del encierro por el coronavirus?

Muchas cosas, por ejemplo, ir a jugar a la plaza donde hay una alberca de pelotas, ir al parque, ir a comer un restaurante quesadillas, ir al cine, ir a visitar a mi abuelito Benedicto y a mi abuelito Jesús, a mi abuelita María. Y también ir al panteón a visitar a mi abuelita Angelina que extraño mucho.

今日は子どもの日。おめでとうございます。今日の日をどのように祝いたいかを描いてみてください。

自画像はどんな感じ？

家族を描いて。（姿の下：ママ、私、パパ、妹）



自過疎自画像。鏡で自分の顔を見て。どんな形？どんなことが見える？

alpura

alpura
Friends

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 149

今月のテーマは、腕や手首を伸ばしましょう！

１．まず、いつものように、美しく座りましょう。
２．では、立ちましょう。手を組んで、腕を伸ばしたまま、ゆっくりと頭の上まで伸ばしてから、ゆっくりと基に戻しましょう。3 回～5 回繰り返しましょう。
３．次は、手を身体の前へ伸ばし、掌が自分に向いているように手を組みましょう。今度は手の向きを変えて、手のひらを外へ向けましょう。5 回繰り返しましょう！
４．最後は、右手の指が床を指しているような形で右腕を前へ伸ばしましょう。右手の上に左手を置いて、伸ばしたまま右の指をやさしく身体のほうへ引っ張りましょう。今度は指を上へ向かせて、またその角度から指を身体へ優しく引っ張ります。繰り返してね！
５．できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低 3 分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会：10 月 19 日　　Zoom 会議 18:30～＊

＊リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

9.16～　ポーポキのマスクギャラリー@第 10 回平和博物館会議！
https://sites.google.com/view/inmp-museums-for-peace/conferences/2020-conference

10.24　「ポーポキと一緒に平和と健康を考える」オンライン・ワークショップ。14:00～。
ファシリテーターは、兵庫医療大学のさとにゃん！参加希望者はご連絡ください。
詳細は次ページ、申込書はその次のページをご参照ください！

ポーポキの友だちからのおすすめの絵本

『りょうくんのすすむみち―学校に行けない君たちへ―』作・絵　かねしろ　みゆき、学研 2019 年。

大槌町　『生きる証　岩手県大槌町　東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会、ほか。2019.7。

兵庫医療大学 地域交流プロジェクト

10h Peace and Health Workshop @HUHS

ポーポキ・ピース・ネットワーク

第10回ワークショップ 「健康って、なに色？」

Workshop: "What color is Health?" @ Hyogo University of Health Sciences

あなたも 平和のねこと一緒に
健康と平和について
感じたり、考えたりしませんか？

平和って何だろう？健康って何だろう？
普段何気なく聞いたり見たり感じたりしていること。
ねこのポーポキと一緒に平和や健康の観点から暮らしを見直してみませんか？
あなたの健康づくりは、なに色？みんなで一緒に考えてみよう！！

日時 2020年10月24日（土曜日）１４：００～１６：００
オンライン参加型ワークショップ！ Online Active Workshop!
対象 どなたでも参加できます。Open to all
定員 ３０名 30 participants
※申し込みと、参加URLを送ります When you register we will send a link.

スケジュールProgram

13:50 受付Registration
14:00 「ポガ」タイム Poga ※ポガ：ポーポキのヨガ
14:05 ワークショップ①「ポーポキ、健康って、なに色？」
Workshop 1: Popoki, what color is health?
15:10 ワークショップ②「コロナの時代の健康づくりってどんな形？」
Workshop 2: What is the shape of health promotion in the COVID-19 era?
15:50 まとめ、発表 Conclusion, presentations
16:00 解散 Dismissal
＊オンラインだけれど、小グループで話したり、絵を描いたりします！It's online, but we will engage in small group discussion, drawing, etc.! Will fit each person's needs!
＊お一人お一人にあった動きをしますので、どなたでも参加できます。

兵庫医療大学 社学連携推進機構

ポーポキ・ピース・ネットワーク

あなたも　平和のねこと一緒に
健康と平和について
感じたり、考えたりしませんか？

メール送信先：chi-ki@ml.huhs.ac.jp
兵庫医療大学 地域連携実践ステーション

申込方法　メールにてお申し込み下さい。（上記のアドレスへ）
内容　氏名・メールアドレス・連絡先お電話番号をお知らせください。
Registration: Send e-Mail (above) with you name, mail address, contact address and phone number
問合せ先　兵庫医療大学　地域連携実践ステーション
電話　078-304-3013（受付時間：平日９時～１７時）
担当者　兵庫医療大学 薬学部　桂木聡子
For information contact Satonyan

Popoki in Print　ポーポキ通信のバックナンバーhttp://popoki.cruisejapan.com/archives.html

- アレキサンダー&桂木　「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集　27(2)　2020.2　pp.17-32.　http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのまど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange http://www.interpeople.or.jp
- **関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ（WEB版の事例集）にポーポキ！http://www.interpeople.or.jp**
- **『平和を考える絵本出版　被災者支援きっかけに』『神戸新聞』（貝原加奈　2014.4.25　28 面）**
- **「ボランティア 37 団体に助成　大和証券福祉財団」『神戸新聞』（2013.8.23　朝刊　地域経済　8 面）**
- **「原爆の熱線で焼き付いた一　〝人影〟再現、非核誓う」『神戸新聞』（2013.8.7　朝刊　22 面）**
- 「被災　秘めた思い描いて」「ひと人抄」『読売新聞』（2013.2.16　夕刊　4 面）
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー　『毎日新聞』2012.10.29（「今、平和を語る」、夕刊、1 面）
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics.* Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒につくり出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日［子どもと守る9条の会］
- 「布に希望　60 メートル」 阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志　『神戸新聞』 2012.1.19　(伝える 1・17　3・11、22 面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima.* Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- **「省窓」『神戸青年』 No.606　2011.1.2 p.1**
- No.1「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」（連載）とさぼりライフ第 19 号　2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ：こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- ［ヒロシマと世界：　被爆地の声　非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え］ **http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja**
- 2010.3.15 中国新聞　ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO　76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9　Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (http://www.infactispax.org/journal/)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』（日本汎太平洋東南アジア婦人協会） No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号　2009.11　伊丹市国際・平和交流協会　年間事業報告　pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌　ポーポキ・ピース・チャンレジ情報　p.12
- **区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2.　ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。**
- **「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」 奥田光子　THE GAIDAI　2009.7.17　No.243（関西外大通信）**
- **「友情って・・・考える絵本」 朝日新聞 「生活」(阿久沢悦子） 2009.7.2**
- **「友情を考えて〝人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信　RST/ALN　2009.6.28　No. 259, p.11**
- **「カティング・エッジ」 第 35 号　2009.6（北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」）「新刊紹介：『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック 2」（レベッカ・ジェニスン） p.3**
- **「猫を通して平和を考える　絵本の第 2 弾を出版」（斎藤雅志） 神戸新聞　2009.4.21**
- **「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1　No.593　p.2**
- **「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592　p.2**
- **「友だちになってくれませんか？」 RST／ALN　2009.2.22**
- **ラジオ番組の中のポーポキ！！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。　http://www.kizzna.fm/　録音番組。(リンクは現在無効)**
- **やさしいから人なんです展パート20　実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所　2008.10　500 円。 詳しくは：　blrhyg@osk3.3web.ne.jp**
- **「KFAW カレッジ　ロニー・アレキサンダー氏　講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8（アジア女性交流・研究フォーラム）**
- **「ピースセミナー　in　熊本　あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1**
- **神戸新聞 「人権宣言　兵庫から発信　全 30 条　イラストで表現　地元ゆかり　6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10**

私にとってポーポキ

木下みなみ

私にとってのポーポキは、共有することです。

去年の４月からポーポキ・ピース・プロジェクトに参加しました。活動の中でたくさんの人のストーリ、時間をポーポキの友達と共有し、そして共有することがこの活動のとてもいいことだと思っています。はとぽっぽ保育所での読み聞かせとお絵かき、神戸大学での男女共同参画推進室サマースクール、インドネシア・ジョグジャカルタでのワークショップ、こどもの里ワークショップなど、特に私は子どもたちと関わる活動に多く参加しました。子どもたちと絵を描いたり、ポーポキのお話を通して安全って何？平和って何?ということについて考えたり… もちろんこれは教育という言葉で表すことができるもできると思いますが、価値観や考え方の多様性を伝える・共有していると思って参加しています。ポーポキの絵本のいいところは、共有するので一方通行ではないということです。みんなが当事者になることもできるので、誰でもお話の中心になることができます。ポーポキはどんな意見でも受け入れてくれます。

私は、子供の頃自分の意見や感情を説明したり、考えていることをアウトプットすることが苦手でした。その背景には、自分の考えが人と違うことや違う行動をすることで、周りから批判されたことがトラウマになったこともありました。今私が、人と違ってもいいし、私は私だと考えることができるのは、多様性を尊重し、受け入れてくれる場所があったからです。私はポーポキの活動が、みんながみんなを受け入れて、共有することができるという場になればいいなと思っています。

今年は多くの変化がありました。新型コロナウイルスよって、大学の授業や、お仕事、ポーポキ会まで、オンラインになってしまいました。直接ポーポキのお友達に会うことはできなくて寂しい気持ちもありますが、オンラインでのポーポキ会でもたくさんいいことがあると思います。オンラインだからこそ、普段なかなか参加が難しい人も同じ時間を世界中、日本中どこでも共有ができることです。このパンデミックを通して、

ポジティブな面もあって、いろんな共有の形を発見するきっかけになっていると信じています。

(はとぽっぽ保育所での読み聞かせの様子)

ポーポキ･ピース･プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』(エピック、2007年)、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(エピック、2009年)、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック 3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011 年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語　東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を 2012 年 1 月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース･ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳(『ピース・ブック1』は既に10ヵ国語に翻訳されている)、『ポーポキのピース･ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさりたい方はぜひご参加ください。(ポー会の開催については、ポーポキ通信の「ご一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。)

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いいたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック(TEL: 078-241-7561･FAX: 078-241-1918)へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト　popokipeace(at)gmail.com

http://popoki.cruisejapan.com

郵便振替口座番号　00920－4－280350

ゆうちょ銀行　店番099　店名099店　当座　口座番号0280350

口座名　　ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円　何口でも結構です。

THANK YOU FROM POPOKI!